

**うべ ECO チャレンジ (えーこっちゃん)**  
**[宇部市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編)]**  
**令和6年度 (上半期) の取組結果**

**1 新しい算定方式による温室効果ガスの排出量の結果**

	令和5年度上半期	令和6年度上半期	発生源
CO2(二酸化炭素) (エネルギー起源)	9,907	9,476	燃料の燃焼、電気の使用
CO2(二酸化炭素) (非エネルギー起源)	7,092	6,633	廃プラスチック類の焼却
CH4 (メタン)	258	305	下水の処理、浄化槽による処理、ごみの焼却、自動車の走行
N2O (一酸化二窒素)	965	882	ボイラー、ディーゼル機関による燃焼、自動車の走行
HFC (ハイドロフルオロカーボン)	3	2	カーエアコン
合計	18,224	17,298	

(t-CO2)

結果

5.1% 削減

**電気使用量とCO2排出係数及びCO2排出量の年度比較**

		中国電力(株)	うべ未来エネルギー(株)	(株)ESS	丸紅新電力(株)	計
電気 使用量 (kWh)	令和5年度 上半期	9,655,329	4,774,923	214,580	209,531	14,854,363
	令和6年度 上半期	8,829,940	5,470,992	225,405	225,946	14,752,284
算定に使用した CO2基礎 排出係数 (t-CO2 /kWh)	令和5年度 上半期	0.000529	0.000297	0.000453	0.000464	
	令和6年度 上半期	0.000537	0.000279	0.000441	0.000509	
CO2 排出量 (t-CO2)	令和5年度 上半期	5,108	1,418	97	97	6,720
	令和6年度 上半期	4,742	1,526	99	115	6,482
	令和5年度 -令和6年度	366	-108	-2	-18	238

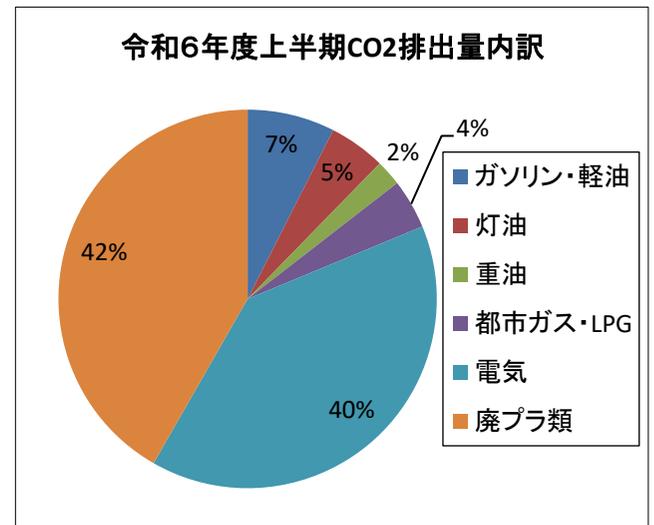
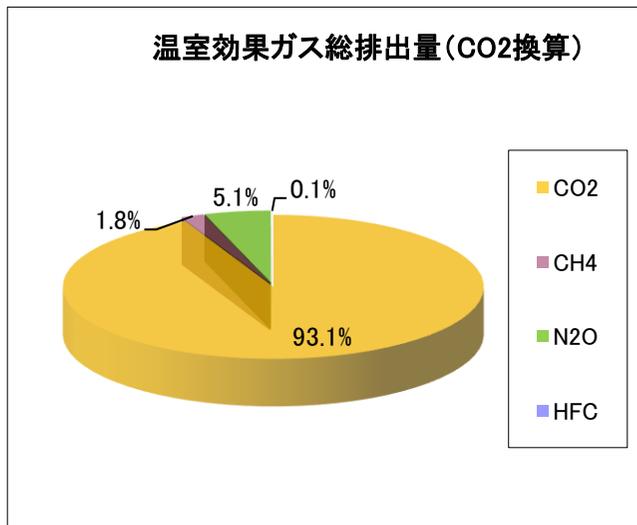
**【分析結果】**

令和5年度上半期と比較すると、エネルギー起源、非エネルギー起源ともに二酸化炭素の排出量が減少しており、エネルギー温室効果ガス排出量は5.1%削減した。

エネルギー起源においては、焼却場での設備故障による助燃用灯油使用の増加がなかったことや、卸売市場における電気の使用量が集計方法の見直し(事務所及び共有部分のみ計上)により減少したことなどから、軽油、LPガスを除いたエネルギーの使用量が減少した。

非エネルギー起源においては、ごみ焼却場で焼却される廃棄物の量に大きな変化はなかったものの、一般廃棄物に含まれる廃プラスチック類の割合が前年度より低くなったことで、排出量が大幅に減少している。

下半期は、これまでに培った省エネ手法と、職員の省エネ意識により排出量を更に削減できるよう努める必要がある。



本市の事務事業における温室効果ガス排出量の93.1%を占めるCO2の組成を見ると、一般廃棄物に含まれる廃プラスチックの焼却によるものと他人から供給された電気の使用によるものが大きな割合を占めている。CO2排出量削減のためには、各公共施設において、省エネに向けた設備更新や運用対策などの取組の実施が必要不可欠である。

## 2 温室効果ガス削減のための取組の結果

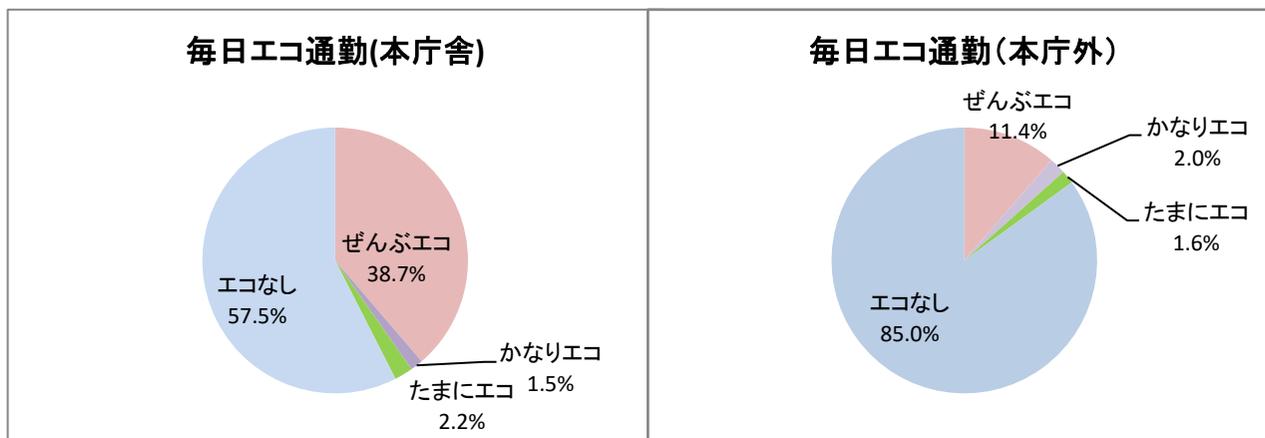
年間を通じて、エネルギー使用量等が減少した施設が多く、グリーン購入率を除く10項目のうち8項目で減少となった。

目標番号	項目	分類	令和5年度 上半期	令和6年度 上半期	削減率	取組状況
①	グリーン購入率 (%)	市全体	99.9%	99.9%	-	調達の難しいケースや適合物品がない場合を除き、各課でグリーン購入が実施できている。
②	コピー用紙 (千枚)	市全体	12,798	12,728	0.5%	新たな制度・サービスの周知等により増加した課等もあるが、小中学校においてペーパーレス化が促進したことなどから、全体で0.5%の削減となった。
③	燃やせるごみの 総排出量 (t)	オフィス	6.1	1.9	68.9%	本庁舎の課等において、ごみ分別を徹底したことなどにより排出量が4.0%削減したことに加え、文書廃棄量の集計方法を見直したことから全体で68.9%の削減となった。
④	ガソリン使用量 (kl)	市全体	55.7	54.8	1.6%	施設使用量は、楠こもれびの郷における車両稼働率の減少等により31.7%削減したが、公用車使用量は災害対応による使用が増加したことなどから増減はなく、全体で1.6%の削減となった。
⑤	軽油使用量 (kl)	市全体	441.3	442.9	-0.4%	全体の使用量の94.0%を占める交通局において、猛暑によるバスの冷房使用が増加したことから2.2%増加し、全体で0.4%の増加となった。
⑥	重油使用量 (kl)	市全体	138.9	134.7	3.0%	東部浄化センターにおいて、消化槽温度の安定管理を行った結果、ボイラーの稼働時間が伸びたことから使用量が増加したものの、ときわ湖水ホールにおいて、重油の使用がなくなったことにより、全体では3.0%の削減となった。
⑦	灯油使用量 (kl)	市全体	329.9	270.0	18.2%	全体使用量の78.5%を占める焼却場において、今年度は昨年度のような燃料使用量の一時的増加(設備故障による助燃用灯油増加)が発生しなかったことから18.5%削減し、全体では18.2%の削減となった。
⑧	都市ガス使用量 (千㎡)	市全体	214.9	195.8	8.9%	渡辺翁記念会館において、冷暖房の稼働日数・時間が減少したことにより使用量が52.2%削減したことや、全体使用量の40.4%を占める小中学校において、空調機器の効率的な使用により15.4%削減したことなどから、全体で8.9%の削減となった。
⑨	LPガス使用量 (千㎡)	市全体	37.8	39.3	-4.0%	パルセンター宇部において工事による体育館の使用休止がなかったことや、学校給食センターにおいて使用量が増加したことなどから、全体で4.0%の増加となりました。
⑩	電気使用量 (千kWh)	市全体	14,854.4	14,752.3	0.7%	焼却場において発電量の減少に伴い買電量が増加したものの、卸売市場において集計方法の見直し(事務所及び共有部分のみ計上)により、全体で0.7%の削減となった。
⑪	水道使用量 (千㎡)	市全体	209.5	198.1	5.4%	ときわ公園において天候により使用量が減少したことや、小中学校において漏水工事が完了したことから、全体で5.4%の削減となった。

【エコ通勤基準】

通勤距離が5キロ以内、または利便性の高いバス路線のバス停やJR路線の駅から1キロ以内に住居がある。

目標番号	項目	その他①	毎日エコ通勤					
本庁舎	区分	エコ通勤実施率	エコ通勤 該当	エコ通勤 非該当	計	実施率 令和6年度 上半期	実施率 令和5年度 上半期	取り組み状況 エコ通勤実施率100%の割合が減少し、逆に0%の割合が増えている。
	ぜんぶエコ	100%	262	14	276	38.7%	40.6%	
	かなりエコ	50%以上100%未満	7	4	11	1.5%	1.9%	
	たまにエコ	50%未満	11	5	16	2.2%	2.3%	
	エコなし	0%	250	160	410	57.5%	55.2%	
	計		530	183	713			
本庁外	区分	エコ通勤実施率	エコ通勤 該当	エコ通勤 非該当	計	実施率 令和6年度 上半期	実施率 令和5年度 上半期	取組状況 エコ通勤実施率50%以上100%未満及び50%未満の割合が減少し、逆に0%の割合が増加している。
	ぜんぶエコ	100%	76	9	85	11.4%	11.3%	
	かなりエコ	50%以上100%未満	11	4	15	2.0%	3.8%	
	たまにエコ	50%未満	7	5	12	1.6%	4.9%	
	エコなし	0%	304	330	634	85.0%	79.9%	
	計		398	348	746			



目標番号	項目	その他②	エコ通勤デー				
	区分	通勤者数	実行者数	実施率 令和6年度 上半期	実施率 令和5年度 上半期	取組状況 本庁舎では、一部の職員において、遠方からの通勤や子どもの送り迎え、公共交通が利用できない等のやむを得ない事情による影響もあり、40.0%と前年度より2.5%減少し、出先職場では、立地条件・勤務形態などにより取組が難しいことなどから、13.3%と前年度より1.9%減少した。	
	本庁舎	692	277	40.0%	42.5%		
	本庁外	656	87	13.3%	15.2%		
	R6計	1,348	364	27.0%	28.8%		